

(ひと月の活動の振り返り)

①飛鳥観光協会での業務

1月に入りました、新年を迎えて村内は他所と比べて割と穏やかな現状にあるのかと感じます。しかしながら、コロナ禍の予断を許さない状況は引き続いていきます。

年明け早々に近鉄吉野線飛鳥駅も巡回化（いわゆる無人駅）され、観光の玄関口としての機能と普段使いのニーズの兼ね合いがコロナ禍の企業の採算も厳しいものなのかと類推されます。自らがやるべきこと、足元固めは怠らないようスタッフの方と共に日々取り組んでいます。

②地域との関わりの活動プラスα

先月に引き続いて

※猟友会での活動（毎週水曜日を中心に）

先月から引き続き、罾や檻に猪と鹿が掛かっています。参加していない時に新しく設置した罾もありますので、所在の確認もしています。設置した箇所は以前にフェンスが壊されてたり、設置要請のあったところが中心となります。見つけにくい箇所もありますので、注意して確認しています。



とんど（大字飛鳥）

③交流人口活性化（村内・外交流のきっかけ作り） 自己研鑽と地域活性化

- ・ 村内外の活動並びに状況確認
各大字のとんど、綱掛神事を見学しました
- ・ 京都大学経営管理大学院（観光MBA）にて引続き
オンライン受講
（講義GWで村を課題に観光取り組みと移住策の検討）
- ・ ESDGS研修の参加：東大寺・ならまち・春日山原始林へ
（奈良教育大学、奈良市観光関係者主催）



蠟梅（大字地ノ窪）

先月のクイズ

年明け、いちご狩りを開催します（1/9～5/30）
いくつの農園で行われているでしょうか？
⇒18農園になります *3月7日迄延期しています

今月のクイズ

飛鳥坐神社境内の正面の階段は全部で何段になるでしょうか？



綱掛神事（大字栢森）